

# Brambles

証券取引方針 (Securities Trading Policy)

Brambles Limited

改訂: 2020年1月1日  
バージョン 2.0

## 証券取引方針

本方針では、定義済みの用語が多数使用されます。これらの用語は大文字で始まります。定義は、本方針の最後にある第7項で説明されています。

### 1. 序文

ディレクターおよび従業員はBrambles株を長期間保有することが推奨されます。ただし、BramblesはASXに上場しているため(つまり、株は証券所で公に取引される)、Brambles株式またはその他のBrambles証券の取引のタイミングに注意しなければなりません。

この文書では、Brambles証券の取引、および「指定された対象者 (Designated Persons)」による他の企業の証券の取引に関するBramblesの方針について説明されています。本方針の目的は以下の通りです。

- (a) これらの人物が、「インサイダー取引」として知られる行為を避けるのを支援する
- (b) 上級役員および人員が非合法活動に関与した可能性がある、あるいは非公開情報を使って個人的利益のために活動したことに起因する潜在的に不利な悪影響から、Bramblesを保護する

これらの理由から、本方針は、いくつかの点では、オーストラリアの厳しい法的要件を超える範囲にまで及びます。

本方針には以下が含まれます。

- (a) 義務的な事前承認プロセスを含む、Brambles証券の取引を希望する「指定された対象者」が従う必要のある規則
- (b) 「指定された対象者」が、別の企業に関する一般に利用できない株価に影響を与える情報を持っている場合に、「指定された対象者」による当該の企業での「証券取引」の禁止
- (c) オーストラリアでのインサイダー取引に関連する法律の簡単な概要。この概要は、この地域における法律を完全に記述することを意図している訳ではなく、参考資料としてのみ提供されます。

**BRAMBLESは本方針の順守を重要視します。従業員による本方針の違反は雇用条件の侵害とみなされ、解雇につながる場合があります。**

本方針の実施に関して質問がある場合は、法務責任者およびグループ総務責任者に問い合わせてください。

### 2. Brambles 証券取引の規則

#### 2.1 指定された対象者

本方針の対象者は次の通りです。

- (a) Bramblesのディレクターおよび法務責任者およびグループ総務責任者
- (b) エグゼクティブディレクター退任後グループ社員として留まる者
- (c) Brambles幹部リーダーシップチームのメンバーおよびその直属の部下
- (d) Brand 4 役職以上に雇用される全職員 (社員・ディレクターのレベル)
- (e) ロンドンおよびシドニーのBrambles本社社員全員
- (f) BrambleのCEO、Brambles幹部リーダーシップチームの担当者、または法務責任者およびグループ総務責任者から本規則の対象となると通知されたその他の者
- (g) 上記(a)から(f)に該当する人物に関係するが、第2.7項の対象となる人物:
  - (i) 上記対象者の配偶者
  - (ii) 上記対象者の18歳未満の子供(継子を含む)
  - (iii) 上記対象者の被任命者(上記対象者の代理で資金を管理する投資マネージャーを含む)
  - (iv) 上記対象者、上記対象者の家族のメンバー、あるいは同族支配の会社が受託者または受益者である信託
  - (v) 上記対象者と提携している対象者または上記(i)から(iii)で言及された関連対象者のいずれか(上記対象者の立場で振る舞う)
  - (vi) 上記対象者または上記人物の家族が管理する企業

これらの対象者は、本方針において、「**指定された対象者**」と呼ばれます。

「指定された対象者」の名前と住所は、本方針の順守、およびインサイダー取引の禁止の順守を調査する目的で、Bramblesの株登記簿に適宜追加されます。

### 2.2 一般規則

指定された対象者は、一般に利用できないBramblesに関連する株価に影響を与える情報を所有している場合、Brambles証券の取引を行ってはいけません。(情報が一般に利用できる場合を判断するための状況は、本方針の最後の第5.1項に記載されています。)

「指定された対象者」は、本方針の第3項に従い、一般に利用できない事柄に関係する株価に影響を与える情報が存在する場合、それを認識していない場合でも、Brambles証券の取引に関する清算はできません。

「指定された対象者」は、Brambles証券またはその他の団体の証券に関して、いかなる時でも、他者への「チッピング」に関与してはいけません(以下の第5.1(b)(iii)を参照)。

### 2.3 Brambles 証券の短期取引禁止

「指定された対象者」は、Brambles証券の短期取引または投機的取引に関与してはいけません。「指定された対象者」はBrambles証券を最低30日保持する必要があります。これが適用されないのは、「報奨(Award)」授与の結果として取得されたBrambles証券を授与から30日以内に、本方針の第3項に従って売却して売却益が得られた場合です。

### 2.4 金融派生商品(デリバティブ)

「指定された対象者」は、Bramblesの金融派生商品の取引を行ってはいけません。

これは「報奨」を構成するBrambles証券に適用されます。つまり、「指定された対象者」は、Brambles証券のマーケット価格に関連するリスクへの負担を軽減または制限する効果がある未確定の「報奨」に対してヘッジ協定に参入したり、金融商品(株式の交換、キャップ、カラー、またはその他のヘッジ商品など)を取得したりすることはできません。

### 2.5 Brambles株式に対する担保権の付与

「指定された対象者」は、自分が保持するBrambles証券に対して「担保権(Security Interest)」を付与してはいけません。

この項が適用される状況の一般的な例はマージンローンです。通常、マージンローンは、借り手が株またはその他の持ち株証券を取得できるようにする目的で貸し出される資金を意味します。そのローンのための担保は、借り手が購入した株または持ち株証券、あるいは借り手が保有するその他の株です。

多くのマージンローンでは貸し手に、借り手の同意を得ずに、あるいは借り手に知らせずに、指定された特定の状況でローンの対象となる株を処分する権利を与えます。指定された状況の発生から24時間、この権利を行使できる場合があります。

「指定された対象者」がマージンローンと、そのローンの担保(Brambles証券を含む)を組んだ場合、貸し手はこれらの証券を売却または取引できる場合があります。それにも関わらず、関連する期間に、「クローズ期間」が存在する、または「指定された対象者」が一般に利用できないBramblesに関連する株価に影響を与える情報を所有する場合があります。これによって、「指定された対象者」が本方針に違反することになる可能性があります。

マージンローンは、Brambles株に対して担保権が付与される一般的な状況ですが、この項は、Brambles証券に対するあらゆる担保権に適用されます。「指定された対象者」は、それでも、Brambles証券をそのローンの担保として使用しない場合、マージンまたはその他の投資貸し付けを通してBrambles証券を取得することができます。

### 2.6 Brambles 証券を取引できる期間

「指定された対象者」がBrambles証券を取引できる唯一の適切な時は、「指定された対象者」がその情報に気付いているかどうかに関わらず、一般に利用できない株価に影響を与える情報がない場合です。

この一般規則に加えて、関連する財務報告期間の終了前の7日目から開始し、半期業績または年次業績の予告後の初日に終了する期間中(すなわち、12月24日から2月中旬頃の半期業績通知の翌日まで、および6月23日から8月中旬頃の年次業績通知の翌日まで)、「指定された対象者」はBrambles証券の取引を許可されません(「クローズ期間」)。

Bramblesは、「指定された対象者」が取引を禁止される他の期間を課す場合があります。これは、一般に利用できない事柄に関して株価に影響を与える情報が存在する場合があります。これらの特別な期間は、「クローズ期間」と併せて、「**禁止期間**」と呼ばれます。

### 2.7 一般規則の例外

本方針は、以下の状況には適用されません。

- (a) 公債または他のスキームの資産が第三者の判断で投資される、公債または他のスキーム単位での(Brambles証券への投資のみのスキーム以外)投資または取引
- (b) オファ어의タイミングと構造を決定する計画が取締役会によって承認されている株主割当発行、証券購入プラン、配当金再投資プランおよび平等アクセスの買い戻しなどの、Bramblesの全てまたはほとんどの証券保有者に対して行われるオファーまたは招待の下での取引(このような取引には、権利を引き受けるかどうかに関連する決定、および放棄可能な比例発行に基づく権利のバランスの引き受けに関して提供するのに必要な権利の売却が含まれます)
- (c) 証券の受益権に変化がない取引(例えば、「指定された対象者」が既に保有するBrambles証券の、その「指定された対象者」の老齢退職ファンドまたは「指定された対象者」が受益者であるその他の貯蓄スキームへの移動)
- (d) 「指定された対象者」が受託者である場合、その信託によるBrambles証券の取引には以下の条件が伴います。
  - (i) 「指定された対象者」が信託の受益者でない
  - (ii) 「禁止期間」中の取引の決定が、「指定された対象者」とは無関係に、他の受託者または投資マネージャーによって行われる
  - (iii) 「指定された対象者」が、内部情報を他の受託者または投資マネージャーに開示していない
- (e) 「指定された対象者」が、買取オファー受諾の保証を希望する、あるいは受諾を希望する場合
- (f) 次の場合の、「報奨」の行使(ただし、行使後にBrambles証券を売却しない): 報奨行使の最終日が「禁止期間」中である、Bramblesが非常に長期間の「禁止期間」に入っている、あるいはBramblesに多数の連続した「禁止期間」がある、および「指定された対象者」が、自由に報奨を行使した時に報奨の行使が合理的に予期できなかった場合。
- (g) 第3.1項に従い書面の清算が提供されている、自由裁量のない取引計画に基づいた取引であり、以下に該当する場合:
  - (i) 「指定された対象者」がプランに参加しなかった、あるいは「禁止期間」中にプランを変更しなかった
  - (ii) 取引計画で、「指定された対象者」が取引方法と時期または取引を行うかどうかに関する影響力または決定権の行使を許可していない「指定された対象者」は、第3.2項に従った例外的状況を除いて、取引計画をキャンセルしたり、取引計画への参加条件を変更したり、あるいは「禁止期間」中に取引計画のキャンセルや変更を引き起こしたりしてはいけません。

### 2.8 外部アドバイザーとの秘密保持契約

Bramblesのために活動したり、またはBramblesに助言を行ったりした結果として、Bramblesの外部アドバイザーが、Bramblesの証券に影響を及ぼす株価に影響を与える情報へのアクセスを持つ可能性があります。

これらの外部アドバイザーは本方針では扱っていませんが、そのような外部アドバイザーが上記の株価に影響を与える情報を対象とする秘密保持契約を締結することは、Bramblesの方針です。

### 3. 取引の承認

#### 3.1 承認の取得

「指定された対象者」は、Brambles証券の取引を行う前に、以下の人物から承認を得る**必要があります**。

- (a) Brambles会長(会長が対応できない場合は副会長またはCEO)、ディレクターのために承認が必要な場合は、エグゼクティブディレクター退任後にグループ社員として留まっているいずれかの者。
- (b) 会長のために承認が必要な場合、副会長またはCEO
- (c) その他の従業員のために承認の場合、総務責任者、ただし承認を与える前に総務責任者は会長または他のディレクターからの承認を求めます。

この義務は常に有効です。

誤解を避けるために、「指定された対象者」は、報奨を行使する前にこの承認プロセスに従う必要があります。

「指定された対象者」は、この第3.1項に従い、書面(電子メールを含む)で証明された必要な承認を得るまで、Brambles証券の取引(報奨の行使を含む)を行ってはいけません。承認依頼は、理由を明示せずに、Bramblesの裁量で付与、または拒否することができます。Brambles証券の取引の要求に対する承認の拒否は最終的なものであり、承認を求める「指定された対象者」を拘束します。

承認が与えられた場合:

- (d) 「指定された対象者」は、承認の受領後2営業日以内に通常に取引を行うことができます。これらの2営業日以内に清算の立場の変更があった場合、「指定された対象者」は通知を受けます。2営業日以内に取引が発生せず、「指定された対象者」がまだ取引を希望する場合、追加の申請を行う必要があります。
- (e) 取引を行う前に、「指定された対象者」が一般に利用できない株価に影響を与える情報を入手した場合、その人物は、承認されたとしても、その取引を実行してはいけません。

取引ができないと伝えられた「指定された対象者」は、この事実を他者に伝えてはいけません。

#### 3.2 「禁止期間」中の取引承認

以下の場合:

- (a) 「指定された対象者」が、第3.3項に説明されているような深刻な財政的苦境にある、あるいは第3.4項に説明されているような例外的状況がある
- (b) 関係する「指定された対象者」が、一般に利用できない株価に影響を与える情報を所有していないと宣言する

第3.1項に従って権限を与えられた関連人物が、第3.1項に従って与えられた承認と同じ条件に従って自らの裁量で承認を与え、その「指定された対象者」は、「禁止期間」中に取引を行うことが可能になります。

取引の承認を求める「指定された対象者」は、自分が深刻な財政的苦境にあること、あるいは自分の状況が例外的であること、および提案されたBrambles証券の売却または放棄が唯一利用可能な方策であることを、第3.1項に従い権限を与えられた関連人物に納得させる必要があります。

当該の承認は事前に入手する必要があります。出来事の後に承認を提供することはできません。

#### 3.3

Brambles証券の売却でしか対応することのできない、差し迫った財政的約定がある場合、「指定された対象者」は深刻な財政的苦境にあると言えます。例えば、その人物が義務を果たす手段が他にある場合、当該人物の納税義務は、通常、深刻な財務的苦境の構成要素にはなりません。

### 3.4

以下の場合には例外的状況に該当します。

- (a) 「指定された対象者」が、裁判所の命令によって義務付けられた、あるいは、裁判所の強制的約束（例えば、真実の家族調停における）またはBrambles証券を譲渡または売却するための、その他の最優先の法的または規制要件があった
- (b) Bramblesの会長またはCEO（会長が関与している場合）が例外的としてみなすその他の状況があった

## 4. 取引の通知

### 4.1

ディレクターは、Brambles証券における利益、あるいは上記の第2.1(e)項に挙げられた関連人物のいずれかの利益に変更があった場合、その後2営業日以内に、総務責任者に知らせることが義務付けられています。

これによって、BramblesはASXに利益の変更について知らせることが可能になります。これは、通知受領後の次の営業日の終了までに行う必要があります。

他の全ての「指定された対象者」は、Brambles証券の取引について、当該取引の発効から5営業日以内に、総務責任者に伝えることが義務付けられています。

関連する通知フォームのコピーは、総務責任者から入手できます。

### 4.2

第4.1項に従った取引の通知は、総務責任者まで書面（電子メールを含む）で送信する必要があります。

## 5. インサイダー取引とは？

### 5.1 インサイダー取引の禁止

大まかには、以下の場合に、インサイダー取引の罪を犯している可能性があります。

- (a) 「内部情報」を所有している。すなわち一般に利用できない情報であり、仮に一般に利用できる場合、会社の証券の価格または価値に重大な影響を及ぼす可能性がある情報。証券に一般に投資する人々による投資の決定に影響を及ぼす/及ぼす可能性がある場合、その情報は重大な影響を持つ可能性があるものとみなされます。すなわち、これは「価格感応」情報であり、
- (b) その人物が：
  - (i) 社内で証券を取引する
  - (ii) 他者に社内で証券を取引することを勧める、または斡旋する
  - (iii) その情報を他者に直接的、または間接的に伝える。ここで、伝達者は、その受領者が証券の取引を行う可能性があることを知っている、または知っているはずである。あるいは他者に会社の証券を取引することを斡旋する（「チップング」）。

情報は一定の条件を満たした場合に一般に利用できるものとみなされ、その詳細な定義があります。詳細な定義は、法的責任の決定において重要ですが、情報が一般に利用できるようになるために、一般的な基本原則には以下が含まれます。

- 簡単に目に見える事柄で構成されている
- ASXに通知されている、あるいは証券に一般に投資する投資家に伝えられている
- 上記の2つの点で言及されている情報から行われた、または引き出された推理、結論または推論で構成されている

### 5.2 処罰

インサイダー取引は犯罪行為です。

インサイダー取引禁止違反の刑事罰には以下が含まれます。

- (a) 個人に対して – 最高765,000ドルの罰金、または最長5年間の刑期
- (b) 企業に対して – 最高7,650,000ドルの罰金

これらの処罰は、本方針の日付において最新ですが、今後変更される場合があります。インサイダートレーダーおよび違反に関与した他の人物は、第三者に対して結果として生じた損失を償う責任がある場合があります。さらに、オーストラリア証券投資委員会は、インサイダートレーダーに対する民事罰を求める場合があります。関連する場合は、インサイダートレーダーが企業を経営する資格を奪うことを目的とした裁判所の命令を求める場合があります。

### 5.3 株価に影響を与える情報の例

公開された場合に株価に影響を与える情報としてみなされるものの例を以下に挙げます。

- (a) Bramblesが重要な買収または資産の処分を検討している
- (b) Bramblesに対する重大な告訴の脅し
- (c) Bramblesの実績または予測される財務状態または営業実績の変化
- (d) 新しい重要な事業発展
- (e) 重要な契約または政府認可の付与または損失の可能性
- (f) 配当金の提案、または配当金方針の変更
- (g) 新しい株発行の提案
- (h) 取締役会またはその他の重要な上級管理職の交代
- (i) 規制調査または監査
- (j) 重大な法律違反

### 5.4 第三者を通じた取引

実際に証券取引に関与しない場合でも、Brambles証券に関連したインサイダー取引で有罪となる場合があります。禁止は以下に拡大されます。

- (a) 家族の一員、家族信託および同族会社などの、被任命者、代理人または他の同僚を通じた取引
- (b) 第三者へのBrambles証券取引のあっせん。これには、第三者による取引の誘導または推奨が含まれます

### 5.5 情報の入手方法

情報を入手した方法や場所は重要ではありません。Brambles以外から入手された情報も、内部情報の構成要素になります。

### 5.6 従業員の株スキーム

インサイダー取引禁止は以下には適用されません。

- (a) 申請
- (b) これらの申請に基づいた取得

Bramblesの従業員またはその関連機関や企業の従業員によって、従業員株およびオプションプランに基づいて取引されるBrambles証券

つまり、インサイダー取引禁止は、Bramblesの従業員株およびオプションプラン(報奨の付与または行使を含む)に従った、従業員によるBrambles証券の取得には適用されません。ただし、オーストラリアにおいて、インサイダー取引禁止は、これらの従業員株およびオプションプランに基づいて取得されたBrambles株を、その後これらの従業員が処分する際には適用されます。

インサイダー取引禁止が適用されるかどうかに関係なく、本方針の下で、「指定された対象者」によるBrambles証券

に対する報奨の行使には承認が必要です(第3項を参照)。

### 6. 他社の証券の取引

「指定された対象者」は、他の企業や団体に関する一般に利用できない株価に影響を与える情報を所有している場合、当該の企業や団体の証券を取引してはいけません。この禁止は、Bramblesでの立場の結果として(例えば、Bramblesが他の団体または企業と重要な契約または取引について交渉している場合)、あるいはその他の何らかの方法で(例えば、個人的ネットワークを通して)「指定された対象者」が所有するようになった他の企業または団体に関する情報に適用されます。

### 7. 解説

**ASX**は、オーストラリア証券取引所(Australian Securities Exchange)を意味します。

**報奨(Awards)**は、Brambles従業員株またはオプションプランに従って適宜付与されるオプション、パフォーマンスシェア報奨、およびパフォーマンスシェア権利を意味します。

**取締役会(Board)**は、Brambles取締役会を意味します。

**Brambles**はBrambles Limitedを意味します。

**クローズ期間(Closed Period)**は、関連する財務報告期間開始前の7日目に開始し、半期業績または年次業績の予告後の初日に終了する期間(すなわち、12月24日から2月中旬頃の半期業績発表の翌日まで、および6月23日から8月中旬頃の年次業績発表の翌日まで)を意味します。

**取引(Deal/Dealing)**は、証券に関連する事項を意味します。

- (a) 関連する証券の申請、獲得または処分(本人または代理人として)
- (b) 関連する証券の申請、獲得または処分を他者に斡旋する。またはその行為の契約を締結する
- (c) ある人物が株価に影響を与える情報を使って、第(a)項または第(b)項で規定された活動に関与する、または関与する可能性があることを知らされている、または合理的に知らされているはずである場合に、直接的または間接的に、株価に影響を与える情報を当該人物に伝える、あるいは伝達されるようにする

**金融派生商品/デリバティブ**は、証券の値動きに基づいて財務リターンを提供する金融商品(上場投資オプション、または第三者が付与するオプションが含まれる)を意味し、上記の値動きに関連するリスクへの暴露を制限する効果がある金融商品(株式の交換、キャップ、カラーおよびその他のヘッジ協定を含む)が含まれます。

**指定された対象者**の意味は第2.1項で説明されています。

**ディレクター**は取締役会メンバーを意味します。

**エグゼクティブディレクター**はBramblesの経営または管理において執行役を果たすディレクターを意味します。

**グループ**はBramblesおよびその関連会社組織を意味します。

**禁止期間**は以下を意味します。

- (a) あらゆるクローズ期間、または
- (b) 一般に利用できない事柄に関して非公開情報が存在する可能性がある場合に、「指定された対象者」が取引を禁止され、Bramblesが適宜課す追加期間。

**証券**は以下を意味します。

- (a) 株
- (b) 債務証書または債券

- (c) 当該株の単位
- (d) 預託証券
- (e) 報奨
- (f) 金融派生商品

**担保権**は、担保、抵当権、負債、住宅ローン、またはその他の債務を意味します。